

第3回村上市総合計画審議会 ワークショップ意見一覧

■ A班

基本目標	分野	視点① 強化すべきこと（現在の弱み）	視点② 伸ばすべきこと（現在の強み）	視点③ 新たな視点、弱めてもよいこと
①いきいき元気な笑顔輝く、支え合いのまちづくり	健康、医療、子育て、高齢、介護、障がい、福祉	<ul style="list-style-type: none"> 医療体制の強化、特に産婦人科 急患の受け入れ態勢 発達支援、専門医を増 天気や季節関係なく遊べる施設 子育て世代も安心して公園で遊べること 子育て環境、年間出生数、不妊治療 子育て世代の医療費負担軽減 認知症になっても安心して暮らせる 		
②ひと、まち、自然が調和する、美しい定住のまちづくり	自然、環境、エネルギー、衛生、公害、上下水道、河川、港湾、道路、交通、市街地、景観、居住、空き家	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化対策 エネルギーの多様化、危機対応に応じたエネルギー 災害時の減災のためにも、大規模ではなくて近くからの供給が可能な、小規模分散型での自給型のエネルギー資源の開発利用 三面川河川敷の利活用 街（まち）中道路の改良、無電柱化など 公共交通の維持（現在の利便より将来の安心を）（ヨソ者視点） 交通対策（高齢者への対策、村上病院・坂町病院への便利な路線の確保） 車の無い方も便利に買い物等が出来る交通機関 空き家対策、空き家バンク 	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境の保全 水道資源 自然と調和する美しいまちづくり 歴町の促進 	<ul style="list-style-type: none"> 小規模分散型の多様なエネルギー利用の事業を、誘導するような政策支援を、非営利法人組織のような市民型の事業者とのつながりで展開するモデル的な施策 山居山に森林浴の出来る道路（市の山あい） 娯楽施設にも安価に出かけられるような交通施策
③産業が創る地域の誇り、活力みなぎる賑わいのまちづくり	農業、林業、水産業、商業、工業、観光、就業、雇用、若者、ワークライフバランス	<ul style="list-style-type: none"> 熊、サルなどの被害対策 特産品の充実、村上牛の量産 駐車場整備（マイカー観光客向けに） 就業・雇用、就業率向上、UIJ ターン 	<ul style="list-style-type: none"> 自給型農家が多いので、それを維持 海や山、自然を感じてもらおう観光PR 各地区のお祭り、継承 村上大祭、岩船大祭、瀬波大祭、荒川神楽、大須戸能等々 観光（施設）瀬波温泉対外PR 瀬波温泉地区の充実、村上市内の観光地点をつなげる事 伝統行事、三大祭、人形さま 伝統工芸品等のPR（お祭り含む） 瀬波温泉の活性化 首都圏等の都会の方へのいやしをあたえる観光地 	<ul style="list-style-type: none"> 林業の育材、山の手入れの充実、木こりの育成→人材を海外から集める 三面川鮭種川の整備 鮭の遡上が見学できる 岩船港のクルーズ船の入港できるような施設 高速道から見える、村上市のPR看板（観光も含めたもの） お城山の活用（観光資源） 大都会に媚びない、小さくても上目づかいの姿勢へ（食べたきゃ来なさい、見たきゃおいで） 就労先が市街の方への通勤手段の支援 現在も行っている職場体験を、時期を分けて、小学校高学年～取り入れてみる
④いのちと故郷を絆で守る、安全安心なまちづくり	消防、救急、防災、防犯、交通安全	<ul style="list-style-type: none"> 防災センターの設置 国土強靱化（森林保全） 登下校時等の防犯強化 	<ul style="list-style-type: none"> 防犯・防災対策のためにも、地域の連携を強化すべき 	
⑤伝統と文化を育む、すこやか郷育のまちづくり	郷育、学校、生涯学習、社会教育、教育施設、芸術、文化、生涯・競技スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> オンライン授業を増やすための教員負担を減 学校 少子化により、団体スポーツ、野球、サッカー等で、礼儀・先輩・後輩への思いやりが生まれる 廃校の活用、若者が利用できる施設に 内外交流 	<ul style="list-style-type: none"> 郷土・歴史・文化・伝統への認識（後継世代へのバトンつなぎ） 食・文化鮭関連 スケートパークの有効活用 	<ul style="list-style-type: none"> 村小で行っているお祭り授業を、他小学校でも取り入れてみる “鮭プロジェクト”（外に出し、帰ってこさせる）
⑥ひとりひとりが活躍する、市民が主役のまちづくり	平等、人権、多様性、国際交流、市民協働、広報、デジタル、行政運営、広域連携			<ul style="list-style-type: none"> DX（デジタルトランスフォーメーション） 出前講座よりも出張講座

■B班

基本目標	分野	視点① 強化すべきこと（現在の弱み）	視点② 伸ばすべきこと（現在の強み）	視点③ 新たな視点、弱めてもよいこと
①いきいき元気な笑顔輝く、支え合いのまちづくり	健康、医療、子育て、高齢、介護、障がい、福祉	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス（デルタ変異株を含む）は、今、東京を中心に五輪の真只中で急激な感染拡大を見せているが、第3次総合計画に村上市としての対応と展望を明示して欲しい 子育て、介護 高齢化に伴う成年後見人の不足 障がい者のスポーツ環境 ユニバーサルデザインの環境づくり 	<ul style="list-style-type: none"> 遠隔医療を拡充して欲しい 医療、福祉 高齢者福祉に対する市の理解がある 	<ul style="list-style-type: none"> コロナなど感染症の専門分野を統括する部署を市役所に設けて欲しい 「10万円給付」「ワクチン接種」など、スムーズに進行した（初動は今一）ので、今後のコロナ対策なども充実したものに！
②ひと、まち、自然が調和する、美しい定住のまちづくり	自然、環境、エネルギー、衛生、公害、上下水道、河川、港湾、道路、交通、市街地、景観、居住、空き家	<ul style="list-style-type: none"> 河川、港湾、空き家 「お城山の桜」が厳しい状態にある、市民の憩いの場である残す努力をした上で、植え替えなど、考えても良いのではないかと まちなみの保全と空き家の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 自然の保持、美環 川・海などの水質を更に高める、宝の川である、海もまた ライフラインの整備促進（上下水道）、災害対応 港の整備、漁船の停泊場所 自然景観・農業景観を活かした交流の拡大 城下町の名残を感じられる街並み 町屋の活用、起業の場、オフィスなど おいしい食べ物のPR 「食」の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 衛生、環境 統合で空校舎になった小学校などを早めに活用して欲しい
③産業が創る地域の誇り、活力みなぎる賑わいのまちづくり	農業、林業、水産業、商業、工業、観光、就業、雇用、若者、ワークライフバランス	<ul style="list-style-type: none"> 園芸農業の促進 鳥獣被害対策を現場に立って考えて欲しい、狩猟免許を若者に拡張するのは良いが「射撃場」がない（小国？）ので誤射で人に害を与えるのではないかと心配している 観光情報などの情報発信 観光から考えると、村上市内のガソリンが高過ぎる、後発の2社を除いては前者右ならえで、企業としての競争力・工夫がなく消費者の立場に立っていない 若者、観光 空き家の問題、特に山北では深刻だと聞いている、相続が発生しても登記をしない方も多いと感している 魅力的な産業（就労したいと思える産業）がない？ハコ物にお金をかけても、就労したいと思える業種がなければ、若者の市外流出は止まらない 再生可能エネルギーの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 食が豊か→農家の高齢化の問題は？ 農業・林業振興 木材・林業資源の活用 自然環境が良い、海山→漁業や林業への支援 魅力的な特産品→販路を支援 観光名所が多い⇔車の移動が必須 地域に眠る文化財（？）の発掘 観光資源の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 村上駅周辺をどうするか？ 地域間格差の是正
④いのちと故郷を絆で守る、安全安心なまちづくり	消防、救急、防災、防犯、交通安全	<ul style="list-style-type: none"> 消防団の強化 防災 地方部の公共交通サービス 市民交通、特に郊外の集落には、公共交通の恩恵が全くない、「デマンドタクシー」「家から街へ、どこでも行ける」ものを作り出してほしい 交通の便が悪い、車が無いと生活が難しい→高齢の方、貧困のため自動車を所有できない方の移動手段は？ 小学生の集団登校に、車が突っ込む事故が絶えないので、村上地内の危険個所を洗い出し、ガードレールなど設置する 高速交通の整備促進 		
⑤伝統と文化を育む、すこやか郷育のまちづくり	郷育、学校、生涯学習、社会教育、教育施設、芸術、文化、生涯・競技スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 高校生が集まれる場所 スポーツ環境の整備 スポーツ施設の将来像 競技スポーツ 	<ul style="list-style-type: none"> 伝統、文化の継承 物価が安い スケートパークの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 「郷育」の効果が良く分からない、愛郷精神は自然に生まれるのでは 総合美術館設立、映画館、芸実（音楽、ダンス等）
⑥ひとりひとりが活躍する、市民が主役のまちづくり	平等、人権、多様性、国際交流、市民協働、広報、デジタル、行政運営、広域連携	<ul style="list-style-type: none"> 集落自治の運営連携 民間組織の在り方、実働できる組織 広報 情報環境の拡充（Wi-Fiなど） 行政の主導が不足、メリハリのある方針 多様な組織があるが主導力不足（行政依存） 多様な分野の連携不足、タテ割り行政 	<ul style="list-style-type: none"> 福祉の更なるものを、フードバンクに力を入れよう 地域で活動する人材との連携 村上の人間性を生かした交流の促進 広報は良いと思う、さらに！ 	<ul style="list-style-type: none"> 多様な市民が能力を発揮できる環境づくり 多分野をマネジメントする民間組織が必要、マネジメントする人の配置、連携から融合へ デジタル技術を活用してどんな生活・働き方・社会を目指すのか 光を利用した行政サービスの促進 他の地域との広域的な連携 市内外との交流の場づくり 広域連携

■ C班

基本目標	分野	視点① 強化すべきこと（現在の弱み）	視点② 伸ばすべきこと（現在の強み）	視点③ 新たな視点、弱めてもよいこと
①いきいき元気な笑顔輝く、支え合いのまちづくり	健康、医療、子育て、高齢、介護、障がい、福祉	<ul style="list-style-type: none"> 住んでいた人はもとより村上市って子育てしやすいなと思ってもらえる子育て環境作り 		<ul style="list-style-type: none"> 子育てへの取り組みは、現役世代の意見をよく聞いて新たにつくり上げる気持ちでやってほしい 医者がいない→村上市地元の医者になると良いメリットを提案する 人口減、南陽市を参考に村上市にも取り入れる
②ひと、まち、自然が調和する、美しい定住のまちづくり	自然、環境、エネルギー、衛生、公害、上下水道、河川、港湾、道路、交通、市街地、景観、居住、空き家	<ul style="list-style-type: none"> 笹川流れ（海）、清流（荒川、三面川、大川、他）、山、環境・景観の共生どうする 山・川（河）・海、自然豊かなこの土地（宅地以外）をもっと生かす ゴミ分別の大切さと徹底アピール 河川の水、美しさ 日東道、市内への流入よりスルーされることを心配→対策要 循環バスのアピールと整備 免許返納者への支援 村上市産材家づくり 30 万と、子育て・定住等の助成金をセット？何か良い方法「南陽市」 除草・空き家等、環境整備、所有者、地籍者、負担の分担、責任 空き家、もっと行政が介入すべき 廃校利用、企業への買い手募集、アウトドア、工場、etc 	<ul style="list-style-type: none"> 村上市産材 30 万助成金、子育て・Uターン定住に対してプラスα 	
③産業が創る地域の誇り、活き活きする賑わいのまちづくり	農業、林業、水産業、商業、工業、観光、就業、雇用、若者、ワークライフバランス	<ul style="list-style-type: none"> 村上駅・坂町駅の拠点としての機能を強化 村上駅の西口開発及び道路 村上駅前が淋しい、特に夜は暗い、飲食店や若者が集いたくなるような店や場所があれば、ジャスコ跡地や病院跡地の活用 瀬波温泉が淋しい、宿と海だけで完結するのではなく温泉街としての活性化、スケートパークや他のサウナなど目玉を絡めた盛り上がり 駐車場の整備（7号線）、町（街）なかと温泉場の融合 イベント開発等の企画に学生の参加 村上市産材 30 万申請は、森林を知るプログラム講習会受講者とする、工務店に対しても年1回位必要 子ども・若者が就業先（職業）を知る機会の増加 後継者不足等事業の継続・雇用についてマーケティング 	<ul style="list-style-type: none"> 温泉・観光名所、グルメを点にせず線で結ぶ 観光地・名所（点）の強みを線にする工夫を（デジタル化）（公共交通網） 食 食、市民の観光、自分の町を知る いよぼや関連全て全国にPR 町屋造り お城山、育英会（保存会）との協議 THE 田舎をアピール 学生に対して村上市の奨学金、市内就職 50 万、今後とも続ける+α→学生・学校に更に伝える PR して地元就職してもらおう 	
④いのちと故郷を絆で守る、安全安心なまちづくり	消防、救急、防災、防犯、交通安全			<ul style="list-style-type: none"> 当市は災害が少ない←自然豊か
⑤伝統と文化を育む、すこやか郷町のまちづくり	郷育、学校、生涯学習、社会教育、教育施設、芸術、文化、生涯・競技スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 音楽関係、若者 人工芝サッカー場の整備、村上駅前旧ジャスコ スポーツ施設の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 歴史文化の承継と保存、お祭りだけでなくそこに神社仏閣のひもづく彫刻、城下町としての町並みや跡地・ストーリー 強みのあるスポーツ施設（スケートボードなど）のPR 	<ul style="list-style-type: none"> 郷育・木育、学校で地元の森を教えてあげる、カーボンニュートラル、森林インストラクターもまねく、CO2 ガソリンは元々は森 若者、スポーツ施設、旧ジャスコに人工芝サッカー場、各地から JR を使い村上に来てもらう、地区大会開けるように
⑥ひとりひとりが活躍する、市民が主役のまちづくり	平等、人権、多様性、国際交流、市民協働、広報、デジタル、行政運営、広域連携	<ul style="list-style-type: none"> 関係人口、定住に着く前のアプローチが必要→各集落の良さを再チェック Wi-Fi 環境の拡大 駅構内・周辺における公共 Wi-Fi スポットの整備（特に村上駅、坂町駅） 	<ul style="list-style-type: none"> イベント等、まちづくりの主体は多い（伝える力をさらに強く） 映えスポット、都会になくて村上にあるものをさらに発信、体験、アピール 人、〇〇大使 デジタル情報化 	<ul style="list-style-type: none"> 富ではなく負担の分担 毎年つくるポスター、パンフ、同じようなものが多い 専門学校・大学生など若者が IT による手続きをサポートできる仕組み・制度の整備 行政への意見、もっとオープンにする、人口の何%意見が集まったら議会にあげる？ 専任、集中 不用、熱がない会、あて職ばかり
○その他		将来に対する期待感		